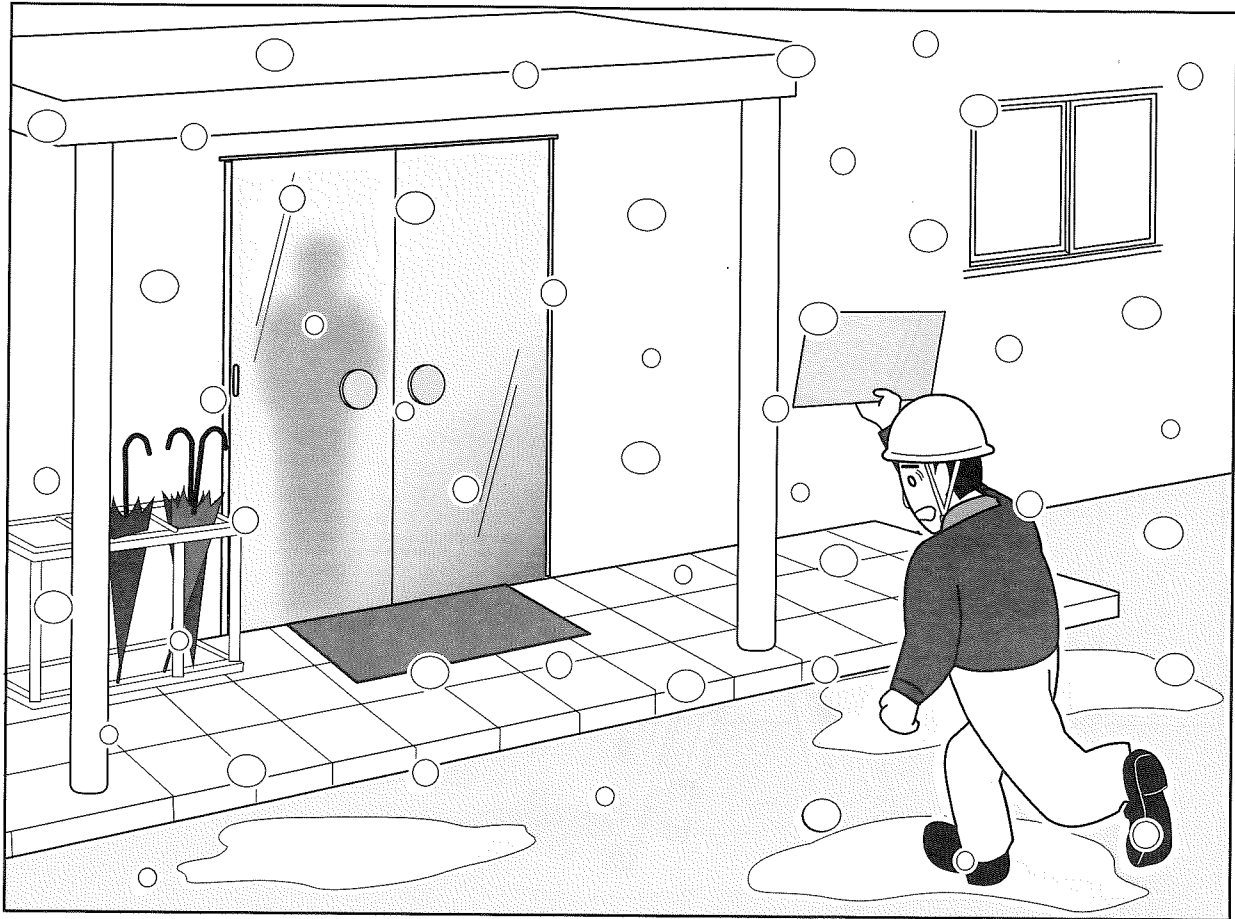


危険予知訓練シート

どんな対策が必要ですか？



《状況》降雪の朝、作業の打ち合わせに事務所に来ている。

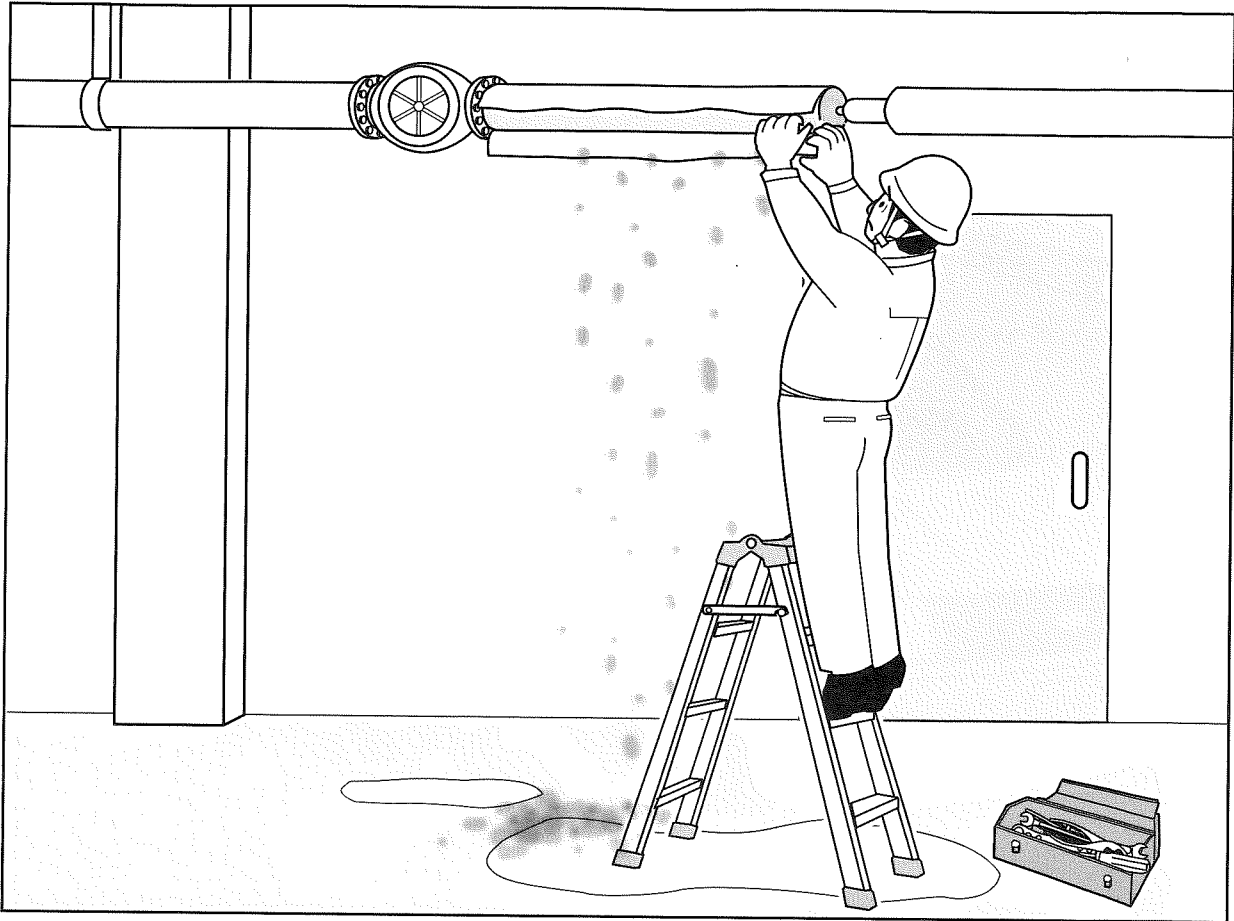
潜在危険の例

- 1 路上の雪や氷結箇所ですって転倒する。
- 2 玄関のタイルの床が濡れたり凍っているので転倒する。
- 3 足元がよく見えないので、玄関の段差につまずいて転倒する。
- 4 前方をよく見ない、見えないので傘立てに激突してケガをする。
- 5 玄関から出てきた人と激突して、互いにケガをする。

必要な対策の例

例1 降雪時は傘やカッパを使用し、足元や周囲を注意して慎重に行動する。

どんな対策が必要ですか？



《状況》 蒸気パイプの液漏れの点検で保温剤を剥いでいる。

潜在危険の例

- 1 保温材（石綿、ロックウール等）の粉じんを吸入して粉じん障害を起こす。
- 2 蒸気や熱湯が吹き出してきてヤケドする。
- 3 脚立で作業並びに昇降時、脚立が倒れたり踏み外して転落・転倒する。
- 4 脚立から下りるとき、床の水たまりで滑って転倒する。
- 5 脚立から下りたとき、工具箱につまずいて転倒する。
- 6 ドアを開けて入ってきた人が、脚立や工具箱に衝突してケガをする。

必要な対策の例

- 例1 保温材には石綿が使用されていることを想定して、保護具マスクの使用、剥離箇所の湿潤化などを実施する。

危険予知訓練シート

どんな対策が必要ですか？



《状況》冬の朝、車で出勤時、多量の雪が降ってきた。

潜在危険の例

- 1 タイヤチェーン等のスリップ防止の措置をしなかったため、スリップして交通事故を起こす。
- 2 走行中、他の車のトラブルに巻き込まれて交通事故を起こす。
- 3 他の車のトラブルに巻き込まれて遅刻しそうになり、あわてて運転するので交通事故を起こす。
- 4 走行中、雪で視界が悪く、交通事故を起こす。

必要な対策の例

例1 出勤が多少遅れても、タイヤチェーン等のスリップ防止を実施する。